

香芝市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂箇所

1. 「推進する主な事業」の追加・修正

①追加する事業

ページ	位置付ける施策	追加する「推進する主な事業」の事業名・内容	追加する理由
53	施策 7 地域ブランド力の向上	・ふるさとまちづくり寄附金事業 ふるさと納税制度を積極的に活用し、返礼品として市内産品やサービスを広く市外・県外へ提供することにより、産業振興につなげます。	施策目標を達成する手段のひとつとして、本事業を積極的に推進することは有効であると考えられるため。
59	施策 9 保育・教育の充実 (のびのび親子)	・学校教育環境整備事業 次世代を担う子どもたちが夢をもち、夢にむかって学ぶための教育環境を整えます。特に主体的・効果的に情報機器を活用し、協働的に課題を解決する能力の育成、資質の向上を図るため、I C T 教育を推進します。	0 歳から 15 歳までの切れ目のない総合的なサポート体制の構築の一環として、小・中学校の教育環境整備の推進が必要不可欠であるとの位置付けのもと、今後随時実施していくため。

②修正する事業

ページ	修正後	修正前	修正理由
68	・自治体間連携・官民連携推進事業 市単独では対応しがたい地域課題に対し、他の自治体や民間企業等と連携を図り、効果的・効率的に施策を推進します。	・自治体間連携推進事業 市単独では対応しがたい地域課題に対し、他の自治体と連携を図ることにより、柔軟に対応していきます。	地域課題に対応していくために、今後は民間企業との連携も視野に入れ取り組んでいくため。

2. 「施策の KPI (目標値)」の修正

①項目・算出方法の修正

ページ	修正後		修正前		修正理由
55・57	指標名	新生児訪問実施率 (%)	指標名	家庭訪問件数 (件/年)	実態を的確に把握するため、算出方法を「件数」から「実施率」に変更。それに伴い H25 及び H26 年度実績値、H31 年度目標値も修正。
	所管課	児童福祉課・保健センター	所管課	保健センター	
	算出方法	新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問/当該年度出生数	算出方法	妊産婦新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問・乳幼児訪問	
	H31 目標	100%	H31 目標	800 件	
60	算出方法	ひとり親家庭自立支援プログラムの策定件数	算出方法	ひとり親家庭就業相談件数	表現の修正。

ページ	修正後		修正前		修正理由
61・67	指標名 算出方法 H31 目標	要介護認定率 (%) 要支援・要介護認定者数 / 介護 保険第 1 号被保険者数 14.1%	指標名 算出方法 H31 目標	要介護者の人数 (人) 年度末認定者数 3,200 人	実態を的確に把握するため、算出方法を「人数」から「認定率」に変更。それに伴い H25 及び H26 年度実績値、H31 年度目標値も修正。
68	備考	各年度の件数	備考	H25 年度からの累計	実態を的確に把握するため、算出方法を「累計」から「各年度の件数」に変更。それに伴い H26 及び H27 年度実績値、H31 年度目標値も修正。

②H31 年度目標数値の修正

ページ	KPI 項目	修正後	修正前	修正理由
45・46	創業促進補助金利用者数 (人)	23	40	H29 年度から審査による選考に変更したため。
	商工会主催の創業セミナー参加者数 (人)	20	60	H27 年度から少人数制での開催に変更したため。
45・47	設備投資促進補助金利用件数 (件)	30	50	事業開始時に想定していたより件数が少なかったため、現時点において妥当な目標値に修正。
	特許及び実用新案取得件数 (件)	12	20	内容によっては申請から取得までに数年要するケースも多く見受けられたため、その状況も反映した目標値に修正。
50・51	市ホームページのアクセス数 (件 / 年)	250,000	800,000	システムの入替えにより、アクセス数をより詳細に把握 (重複アカウントの排除等) できるようになり、カウント方法を「トップ画面表示回数」から「訪問者数」に変更したため。
55・57	児童発達支援サービス利用者数 (人 / 年)	3,300	1,600	当初の想定以上に利用者数が伸びたことを受け、上方修正し、さらなる充実をめざすため。
55・59	認定こども園設置件数 (件)	9	2	当初の想定以上に設置件数が伸びたことを受け、上方修正し、さらなる充実をめざすため。
61・64	市内重点整備地区内における市道等のバリアフリー化整備率 (%)	60	100	国庫補助金の配分の低下により、事業費の確保が難しく、工事を計画どおりに進めることができなかったため、現時点において妥当な目標値に修正。
61・66	ため池治水対策率 (%)	42	60	国庫補助金の配分の低下により、予定していた、ため池候補地の調査に期間を要したため、現時点において妥当な目標値に修正。
61・67	認知症サポーターの養成 (人)	3,200	800	当初の想定以上に参加者数が伸びたため、上方修正し、さらなる充実をめざすため。

3. その他

組織改編に伴う所属名の変更